



Financial Information System

リリースノート

FisCom 社会福祉法人会計システム V6

《 Version 6.1.177 – 6.1.211 》

ノート更新日：2021/06/01(火)

平素より FIS 製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

このたび社福システムのアップデートをおこないました。2021 年 4 月のアップデート (Ver 6.1.176) から現在の最新のバージョン (Ver 6.1.211) までの更新内容をご案内します。

今後もアップデートをおこない、皆様により良いシステムをご利用いただけるよう努めてまいります。

ご不明な点があれば、操作マニュアルをご確認いただくか、弊社サポートデスクまでお問合せください。

※操作マニュアルはシステムのホーム画面にある「マニュアルページへ移動」から閲覧・ダウンロードできます。

株式会社 会計情報システム システムサポート部

TEL : (011) 376-1987

E-Mail : support@fiscom.co.jp

更新内容一覧

1. [月次帳票印刷] 画面レイアウトを変更..... 2
2. [再集計] 各種メニューに再集計ボタンを追加 3
3. [元帳] 累計表示オプションを追加..... 3
4. [資金収支計算書] [事業活動計算書] 拠点区分選択時の印刷科目の初期値を変更 4
5. [貸借対照表] 「当期活動収支差額に純資産組入取崩額を算入する」機能の削除 4
6. [附属明細書] 一部明細書の編集機能追加 4
7. [総勘定元帳印刷] 「資金科目を表示する」機能の表示名変更..... 5
8. [財産目録入力] 機能改善 5
 - ① 現金預金の集計機能を追加 5
 - ② カーソル移動方向を選択できるよう改修 6
 - ③ データコピー機能を追加 6
 - ④ 整合性確認機能を追加 7

*ご案内する更新内容のほか、バグや不具合等の軽微な修正も行っています。

更新内容詳細

1. 【月次帳票印刷】画面レイアウトを変更

◆2021/04/26 リリース（バージョン：6.1.189）

【月次】 - 【月次帳票印刷】の画面レイアウトをより作業しやすい内容に改善しました。

従前は印刷条件設定画面で帳票種類を選択し帳票タイトルを入力していましたが、

画面右側の出力帳票選択ボックス内で帳票タイトルを編集できるようにしました。

これにより帳票種類を切り替える必要がなくなり、印刷条件設定画面上で全ての設定が可能となります。

月次帳票を印刷します。

処理年度

印刷条件設定

表示月 ~

区 分

印刷形式

承認欄を印刷する
 金額0の科目を印刷しない

印刷日時を出力する
 ヘッダー フッター
 左 中央 右

ユーザーを出力する
 ヘッダー フッター
 左 中央 右

選択	帳 票 名	帳 票 タ イ ト ル
<input checked="" type="checkbox"/>	合計残高試算表	合計残高試算表 1
<input checked="" type="checkbox"/>	貸借対照表	貸借対照表 2
<input checked="" type="checkbox"/>	事業活動計算書	事業活動計算書 3
<input checked="" type="checkbox"/>	資金収支計算書	資金収支計算書 4
<input checked="" type="checkbox"/>	資金収支予算管理表	資金収支予算管理表 5

2. 【再集計】各種メニューに再集計ボタンを追加

◆2021/05/19 リリース (バージョン : 6.1.205)

次のメニュー内のメニューバーに< F 4 再集計 > ボタンを新設しました。

【保守】 - 【データ再集計】メニューと同じ機能で、ネットワーク、システムの不具合で集計が正しく行われていない場合にデータの再集計を行う機能です。

登録した伝票データが各種帳票に反映していない場合などにご利用ください。

▼< F 4 再集計 > 機能を追加したメニュー

タブ名	メニュー名
【月次】	<ul style="list-style-type: none"> ・月次帳票印刷 ・月次帳票参照 ・収支推移表 ・対比事業活動計算書 ・対比資金収支計算書
【予算】	<ul style="list-style-type: none"> ・資金収支予算内訳表 ・資金収支予算明細書
【決算】	<ul style="list-style-type: none"> ・資金収支計算書 / 資金収支内訳表 / 資金収支明細書 ・事業活動計算書 / 事業活動内訳表 / 事業活動明細書 ・貸借対照表 / 貸借対照表内訳表

3. 【元帳】累計表示オプションを追加

◆2021/05/20 リリース (バージョン : 6.1.206)

【元帳】タブ内の全メニューについて、印刷・参照時ともに借方・貸方の累計額を表示できるよう、「 累計を表示する」チェックボックスを新設しました。

- ・総勘定元帳参照 / 印刷
- ・予算執行整理簿照会 / 印刷
- ・現金出納帳参照 / 印刷
- ・支払先元帳参照 / 印刷

チェックオンにして表示・印刷すると各元帳の最終行に指定範囲の累計額が表示されます。

▼例：総勘定元帳参照

	3月計	745,000	5,850,000
	決算月	0	0
	累計	745,000	9,278,016

4. 【資金収支計算書】【事業活動計算書】拠点区分選択時の印刷科目の初期値を変更

◆2021/04/09 リリース（バージョン：6.1.179）

【決算】 - 【資金収支計算書】または【事業活動計算書】メニューで、拠点区分を選択した際の印刷科目の初期設定が「細科目」から「小科目」になるよう改修しました。

※（全体合計）を選択したときは「大科目」のままです。

処理年度 R 02年

印刷条件設定

帳票タイトル 資金収支計算書

表示日付 3 月 31 日

拠点区分 FIS幼稚園

印刷科目 小科目

全体を指定した場合は第〇号1様式
区分を指定した場合は第〇号4様式
として出力されます。

印刷日時を出力する
 ヘッダー フッター
 左 中央 右

ユーザーを出力する
 ヘッダー フッター
 左 中央 右

金額0の中科目以下を印刷しない

注記

5. 【貸借対照表】「当期活動収支差額に純資産組入取崩額を算入する」機能の削除

◆2021/04/30 リリース（バージョン：6.1.190）

貸借対照表関連メニューの印刷条件設定で「当期活動収支差額に純資産組入取崩額を算入する」という機能を設けていましたが、旧システムで使用していた機能で現在のシステムでは不要な機能であると判断し削除しました。

▼対象メニュー

- ・【月次】 - 【月次帳票印刷】 ※「貸借対照表」の印刷条件設定
- ・【決算】 - 【貸借対照表】【貸借対照表内訳表】【決算データエクスポート】

6. 【附属明細書】一部明細書の編集機能追加

◆2021/04/09 リリース（バージョン：6.1.179）

【決算】 - 【附属明細書】メニューのうち、次の帳票に対し明細入力機能を追加し、システム内で編集できるようになりました。

- ・別紙3 (9) 引当金明細書
- ・別紙3 (12) 積立金・積立資産明細書

< F 2 明細入力 > をクリックして編集します。

現在選択会計期間：【令和2年度】 令和02年04月01日 ~ 令和03年03月31日

帳票種類を選択してください。

決算附属書類の Excel エクスポート及び印刷を行います。

処理年度 R 02年

印刷条件設定

帳票種類 別紙3(9) 引当金明細書

出力拠点区分 FIS幼稚園

拠点区分 FIS幼稚園

引当金明細書 科目設定

大科目 []

中科目 []

小科目 []

細科目 []

別紙3(9) 引当金明細書
別紙3(12) 積立金・積立資産明細書

引当金明細入力

科目	総勘定高	当期増加額	当期減少額	繰越高	備 考
繰越繰引引当金	8,352,660	800,000	23,000	0	9,152,660 繰越繰引引当金

7. 【総勘定元帳印刷】「資金科目を表示する」機能の表示名変更

◆2021/04/14 リリース (バージョン : 6.1.181)

【元帳】 - 【総勘定元帳印刷】メニューで、資金収支科目を含めて印刷する場合のチェックボックスの名称を「資金科目を表示する」から、より分かりやすく「資金収支計算書科目も表示する」に変更しました。

8. 【財産目録入力】機能改善

【決算】 - 【財産目録入力】メニューについて以下の改修を行いました。

① 現金預金の集計機能を追加

◆2021/04/22 リリース (バージョン : 6.1.184)

これまで各科目単位でしか集計できなかった点を見直し、現金預金では科目を超えて集計を掛けられるよう改修しました。

財産目録上で一番上にある小計に限り、その小計行より上の科目すべてを集計する仕様です。

② カーソル移動方向を選択できるよう改修

◆2021/04/26 リリース (バージョン : 6.1.189)

これまで編集状態で Enter キーを押下すると横移動しかできなかった点を見直し、縦移動と横移動を選択できるよう改修しました。

画面上部の「移動方向」で指定します。編集途中で方向を切り替えることも可能です。



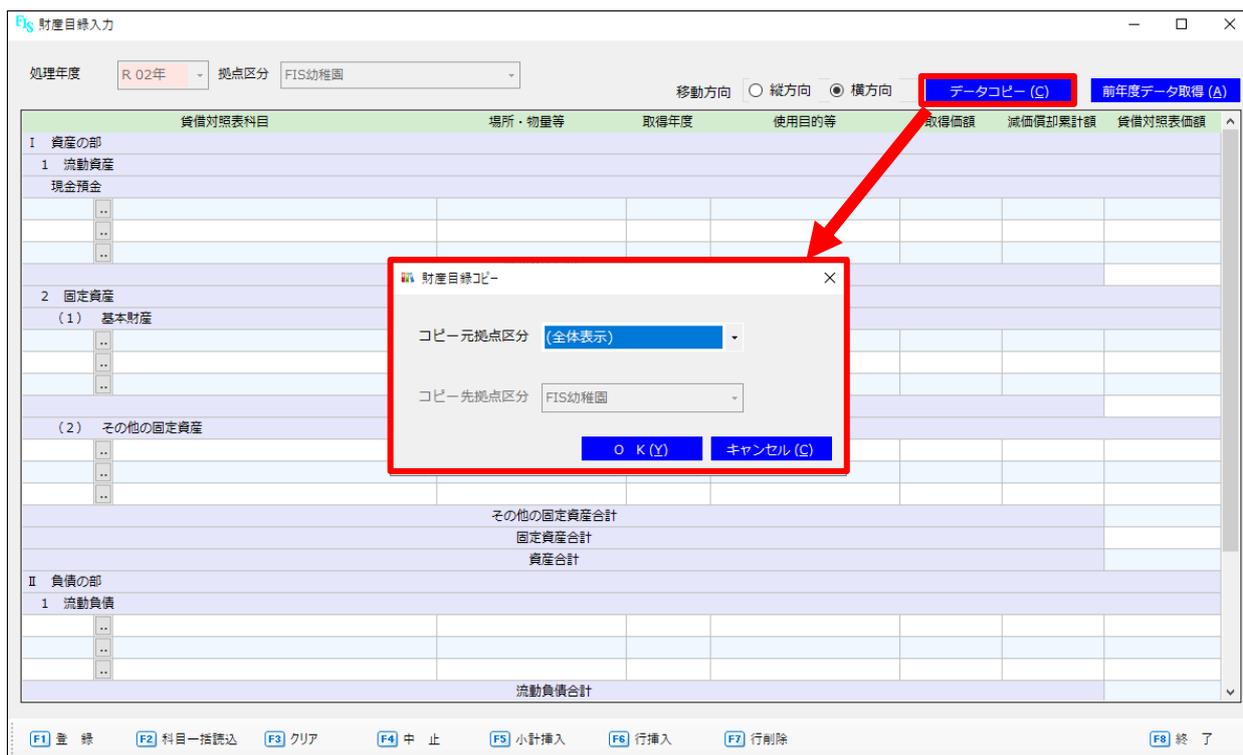
③ データコピー機能を追加

◆2021/05/06 リリース (バージョン : 6.1.192)

他拠点の財産目録データをコピーする「データコピー」機能を追加しました。

編集状態で「データコピー (C)」ボタンを押して、どの拠点のデータをコピーするか選択します。

※既に入力中の内容がある場合、コピー元の内容に上書きされますので
ご注意ください。



④ 整合性確認機能を追加

◆2021/05/10 リリース (バージョン : 6.1.197)

【決算】 - 【貸借対照表】の「純資産の部合計」と金額が一致するか確認するため、
整合性確認機能を追加しました。

編集前の状態で< F 2 整合性確認 > をクリックすると検証できます。

▼整合性確認の結果画面例 (左図 : OK の場合、右図 : NG の場合)

